

# かめだ図書館だより

新潟市立亀田図書館（江南区文化会館内）第37号 令和4年6月発行



## にいがた市電子図書館をご利用ください

- ☆ 24時間いつでも利用できます。
- ☆ 自動で返却されるので、返し忘れなし。
- ☆ 文字の拡大や読み上げ機能のついた本もあります。

ここが便利！



### 〔ご利用方法〕

- ① お手持ちのタブレットやスマートフォンで、にいがた市電子図書館にログイン！  
右上の二次元コードを読み取ってください。

図書館 HP のトップにある  
バナーからも行けます



ログインにはパスワードが必要です。  
未発行の方は、氏名・住所の確認  
できる証明書をお持ちのうえ  
図書館窓口でお申込みください。



- ② ログイン後は、一部の資料で「**試し読み**」  
ボタンが有効になります。

借りたい資料を決めたら「**借りる**」ボタン  
をタップ！ これで貸出は完了。  
3冊まで貸出できます。



資料詳細画面の例  
(PCブラウザ)

- ③ インターネット環境があれば、  
いつでも電子読書を楽しめます。



小説だけでなく  
実用書もあるのね



文字を  
拡大！

- ④ 2週間後に自動で返却されます。次の電子書籍を早く借りたい場合、手動でも返却  
できます。紙の本と同様、次の予約がなければ2週間延長できます。



## 俳句の窓

江南区は昔から俳句が盛んな土地柄です。  
地域の俳人・小嶋紅円さん（※）から、  
江南区にゆかりのある俳人の句を紹介させていただきます。

### 長梅雨の街中濡らす音がする

佐藤 雄三

東区の中地区公民館で「櫛の会」という俳句会の会長をしておられる作者の一句である。じめじめした梅雨の時期に入り毎日雨が降り今日もまた、路地に家や見渡す木々などに雨が降り続く景色を詠まれた。濡らす音の表現が妙を得る。

### 子供たちバット持ち行く梅雨晴間

渡辺 早智子

いつも熱心に四季折々の情景を俳句にしておられる作者が、梅雨の晴れ間の一コマを詠まれた。晴れ間を見て家に籠っていた子供たちが、元気に遊びに出かける。のびのびとした子等の様子がバット持ち行くでよくあらわれている。

※小嶋紅円さん……本名、小嶋健一。江南区下早通生まれ。田村山火・紅子夫妻に俳句を教わる。俳誌『雪』に投句。著書に『世継楯』、『続世継楯』（俳句・俳文集）。

2階の特別コレクション室では、俳句関連資料を配架・展示しています。どうぞご利用ください。



## 展示コーナーのようす

### 一般「くらしに緑を」



植物学やガーデニングの入門書、ハーブや茶葉を使ったレシピ本、庭園の写真集などを集めました。

### 児童「だいすき！ お母さん お父さん」



親子の温かい愛情をえがいた、絵本・物語です。ぜひお子様といっしょに読んでみてください。

『かめだ図書館だより』第37号 令和4年6月発行（年4回発行）

編集・発行：新潟市立亀田図書館 新潟市江南区茅野山 3-1-14（新潟市江南区文化会館内）

電話：025-382-4696

ホームページ：https://www.niigatacitylib.jp

FAX：025-381-8003

メールアドレス：kameda.cl@city.niigata.lg.jp

新潟市立図書館公式ツイッター（@niigatalib）：https://twitter.com/niigatalib

